

- 1 審議会名 武石地域協議会
- 2 日 時 平成22年12月21日 午後19時00分から午後21時00分まで
- 3 会 場 武石地域自治センター 第1会議室
- 4 出席者 新井繁雄委員、上野正司委員、大沢春樹委員、柿島祐子委員、川合康司委員、清住章雄委員、清住洋子委員、小山洋江委員、下村孝明委員、鈴木孝男委員、滝沢由美子委員、竹内利通委員、中嶋和夫委員、橋詰真由美委員、松代典之委員、森美由紀委員、柳沢裕子委員(欠席 3名) 樋澤たえ子委員、松井幸夫委員、北沢賢二委員、
- 5 市側出席者 広川地域自治センター長、伊藤地域振興課長、山口市民生活課長、近藤健康福祉課長、牛山産業観光課長、桜井建設課長、掛川武石教育事務所長、児玉地域振興課長補佐
- 6 公開・非公開等の別 公開
- 7 傍聴者 0人 記者 0人
- 8 会議概要作成年月日 22年12月27日 作成部局課名 武石地域自治センター 地域振興課

協 議 事 項 等

- 1 開会(滝沢副会長)
- 2 会長あいさつ(清住会長)
- 3 センター長あいさつ(広川センター長)
- 4 協議事項  
(1) 武石地域全域公園化構想検討会議の結果について  
8月から5回にわたり検討してきた公園化構想の具体策がまとまり、竹内委員長から清住会長に報告書が手渡された。  
【資料説明】(竹内委員長)  
①公園化構想の考え方、②検討の経過、③構想の実現に必要な事項、④武石地域に適した樹木、⑤構想実現に向けた提案、⑥その他の提案  
【協議内容】  
資料に基づき協議した。特に下記については項目ごとに検討委員会の協議内容をふまえて協議を深め、内容の検討と共通理解を図った。協議の結果変更した個所をまとめ、自治会長会に協議することを決定した。  
ア、構想実現のために、広く地域に植栽していくのにふさわしい花木6種  
①コブシ(花3~5月) ②ヤマボウシ(5~7月) ③サルスベリ(6~7月) ④ハナモモ(4~5月) ⑤モミジ ⑥ツツジ(下記協議により追加)  
イ、構想具体化に向けた提案  
①単に樹木を植えるだけでなく、事後の管理も継続し、構想の理念に基づいて地域の美化や環境の整備に努める。  
②自治会、団体等は、整備する場所、植栽する木や草花、実施年次などを自主的に決めることができる。決めたことを計画にまとめ、それに基づいて活動を行う。事業費は、わがまち魅力アップ応援事業などの活用を考える。  
③活動内容は、地域の公園や景勝地、道路、河川などの草刈り、除伐、剪定などや、武石地域の重要課題となっている獣害対策、松くい虫対策などの環境整備も含まれる。  
④各種団体に協力を依頼し、事業所や公共施設などを美化していただくほか、家の庭や周辺にある自然や花を大切にしている個人にも構想の実現を働きかける。  
⑤武石地域自治センターは公園化構想に関連する各種事業を計画し、地域協議会に諮り、事業を実施するとともに、その内容を市民に周知する。

【主な質疑】

(事務局)提案③には、検討会議の協議を基に、従来構想になかった獣害対策、松くい虫対策等環境整備も含まれると提案してある。この是非についても協議いただきたい。  
(委員)検討委員として参加した。何を植えても、どう整備しても獣害にあってしまう。だから獣害対策を

構想の中に入れることにした。

(会長)松林も松が枯れたままでは環境が良くない。

— 多くの委員が賛同 —

(会長)公園化構想に獣害対策、松くい虫対策等環境整備も含まれることでよろしいか。

— 全員賛同 —

(委員)構想を具体的に進めていくには自治会の協力が必要不可欠、自治会が負担に思ったり、強制されているように思われては広がっていかない。

(会長)自主的な計画を立ててもらうので、今年ぜひやれということではない、ということか。

(竹内委員長)そのとおり。あくまで自治会の自主性に任せるとのこと。

(委員)事業は自治会がやるということか。

(事務局)自治会や各種団体に、わがまち魅力アップ応援事業など支援制度を活用いただき具体化を図っていただくということ。個人の所有地にも環境整備などの協力をお願いしていきたい。

(委員)自主性でいいが、全部お任せでなく地域協議会も場所や方法を議論してほしい。

(委員)自治会の集会で地域協議会委員は活動報告するべし、それが委員の仕事と思う。

(会長)自治会の集会では、いろいろな立場の人が、いろいろな意見を出して進めていただくことが大切。

(センター長)最近、わがまち魅力アップ応援事業や獣害対策の緩衝帯設置事業が基になって、地域をきれいに整備している所が多くみられるようになった。余里の他、大布施巣栗、小寺尾など市民総出で地域をきれいにしている。委員の皆さんもぜひ現地を見ていただきたい。

(委員)武石で広く植栽していく植物にツツジがない、ツツジは旧武石村の村花であり、武石公園や美ヶ原にも多く、地域に定着している花木である。追加でツツジを入れていただくことはできないか。

— 多くの委員が賛同 —

(会長)構想実現のために、広く地域に植栽していくのにふさわしい花木にツツジを加えることでよろしいか。

— 全員賛同 ツツジを加えることになる —

(会長)この結果をまとめて、地域協議会の意見とし、自治会長会に協議してよろしいか。

— 全員賛同 —

## 5 報告事項

### (1) オフトーク通信に関するアンケートの実施について

#### 【資料説明】(事務局)

老朽化の著しいオフトーク通信にかわる情報伝達のありかたを検討するためアンケートを実施する。

1月配布、回収予定、結果は地域協議会に報告し、協議願う予定。

#### 【主な質疑】

(委員)告知放送だけなら負担は行政が行うべき。

(委員)代替えとしてメールを使った告知は携帯電話の普及を促すことになる。携帯を持たない生活をしている人にも配慮する必要がある。

#### 【協議内容】

今後、有線放送を継続する場合は、利用者負担が生じることから、アンケートの結果を基に慎重に協議することになる。

## 6 その他

報告 長和町で南部中学の生徒がクラブ活動中に不審者に遭遇事例発生、地域の学校に注意喚起中。

(委員)不審者情報が自治会長に伝わらなかった。重要な情報は自治会長に知らせてほしい。

(事務局)担当課に手配する。

## 5 閉会 (滝沢副会長)